

# 大阪城

2026  
2/12 (木)  
14570 号

全港湾  
西成分会

2247  
6647-  
4947

今年も立春(2/4)も過ぎ、気温も10度、14度とか、寒さも少しましになってきています。あと、1ヶ月ほどで春に出会えるようになります。そうです。奈良・東大寺のお水取り(修三会)は3/1(A)と3/14(土)まで続きますから、そのころには関西には春がやってくると思えます。

先週は選挙で世の中はぐたぐたしていたように、2/8(B)の投票日は、北の方では大雪でたいへんだったようですが、結果も出て、高市自民党の勝利の結果になったようです。今まで、リベラル反対派の中軸であった立憲民主党が公明党と「中道」をいそいで作り、対抗しましたが、成果を出せず敗北しました。「中道」は時間をかけ、それなりの再生、対抗策は、しゃべりはじめるのでしようが、自民党対抗する中心的勢力として、再生の道は前途多難です。高市自民党も数の力だけ、政治的なからまりだけでなく、具体的、実質的に日本社会を正しく曲直に変え果はできそうにも感じられません。自民にとってかわる力としては、20代、30代の若者たちが、動きはじめ、現代社会の武器にもなるべきAI(人工知能)、電気、IT技術、機器、スマホなどを使いこなす一つの固まりをつくる時代になって欲しいものです。

国会は、2/18 (水) には、特別国会を開き、首相を  
決める国会議員たちの選挙をやリ、新しく動き  
はじめるようです。3/19 (木) には、トランプ氏に会  
に行くとかで、第2次高市内閣が動くといふよ  
うです。世間では、自民党が多数をとったので、  
国会では法律などが、ドンドン通り、世の中が  
変わるいくとの、自民党支持者には期待がある  
ようですが、世の中、地球はそれほど単純でまな  
し、政治の世界でのところは、年はアットという間に流  
れていってしまう時間です。

高市政権は、発足から、中国の内政に足をつき、  
台湾問題では、自衛隊を出すという軍事方針  
まで、発言しているもので、国内ではイヤマコく良いと  
感情レベルで支持している日本人もいますが、国際的  
な場では、通らない現実には足をつき込んでいます。

戦前の日本も、結局は、中国侵略に行きつづまり、  
解決策がわからなくなり、当時は、中米が共同と  
日本に対抗していたので、1941年 (昭和16年) 12/8、アメリカの  
真珠湾を攻撃して、自滅・敗北の道へふみ出し  
ました。それから80余年あまり、コンゴは、アメリカトラ  
ンプ氏のために、もたれかかって、姿は変わっていますが、  
イギリス、フランス、独などE.U.ヨーロッパは、中国との貿易を  
つよめていきますが、日本は孤立へとむかっています。